



2018-2019年度 主題

国際会長 : Sangbong Moon "Yes, We Can Change"
 「私たちは変えられる」

アジア太平洋地域会長 : "Courage to Challenges"
 田中 博之 「挑戦への勇氣」

東日本区理事 : 宮内 友弥 「為せば、成る」

湘南・沖縄部長 : 佐藤 節子 "No challenge, No fruit."
 「心を元気に 絆を深め合える
 ワイズを目指そう！」

クラブ会長 : 岡田 勝美 「楽しく活動し、仲間を増やしていこう！」



今月の聖句

それから、イエスは一緒に下って行き、ナザレに帰り、両親に仕えてお暮しになった。母は、これらのことをすべて心に収めていた。 ルカ2・51
 (信徒の友「みことばにきく」より)

2018年7月本例会

日時 : 7月27日 (金) 18:30~
 場所 : かけはし都筑
 司会 : 横田孝久 受付 : 岡田美和

【プログラム】

※7月の本例会は、クラブ総会、会長引継ぎ式、部長公式訪問を兼ねて行います。

- 1. 開会点鐘 直前会長
- 2. ワイズソング・信条 一同
- 3. 今月の聖句と祈祷 鈴木 茂
- 4. ゲスト・ビジター紹介 司会者
- 5. 会長引継ぎ式 佐藤会長
- 6. 新会長挨拶 岡田会長
- 7. クラブ総会 岡田会長
- 8. 部長挨拶 佐藤節子部長
- 9. 入会式 佐藤部長・会長
- 10. YMCA報告
- 11. Happy Birthday
 7/11 岡田美和
 7/22 三木直子
 7/31 今城高之
- 12. 閉会点鐘 会長
- 13. 懇親会
 センター南駅前「ガブリエル」

=====
新年度となりました。会費の納入はお早めに!

振込先 : 横浜銀行 菊名支店
 口座番号 : 1330228
 口座名 : 横浜つづきワイズメン&

＜巻頭メッセージ＞

2018-2019年度クラブ会長 岡田 勝美



8 強の夢 見せた! 今日の新聞1面です。サッカーワールドカップ(W杯)ロシア大会の決勝大会です。西野監督は直後のインタビューで胸が詰まって話が出来ないくらいでした。深夜3時から試合で、終わって窓の外を見たら夜が明けていたのでビックリしました。でもこの新聞の見出しの絶妙な表現には感心しました。

さ て、7月よりワイズでは新しい期が始まります。横浜つづきクラブの夢は会員増、新クラブ設立です。チームワークよく楽しい活動を続けていけば、きっと見つかると思います。

新会長の主題は、「Y M C Aのモットー (みつかる。つながる。よくなっていく。) を基に楽しく活動し、仲間を増やしていこう。」です。

佐藤部長もクラブの活性化は強調しています。年齢を考えれば、やはり頑張るより楽しい活動が優先します。

横 浜つづきクラブは設立(2006.5.13)より13年目に入りました。その間メンバーの出入りもあり、会員増強は変わらぬテーマです。しかし活動は増えその内容も充実してきていると思います。これは宮内理事の基本方針に「メンバーが自ら動く組織にしたい。」とあります。横浜つづきクラブはその通り、メンバー一人一人が自ら動く組織になってきています。内容も年々充実していると思います。ですから、新年度の活動方針としては基本的に前年度までの活動を継続していきたいです。

YOU&Iコンサートは年々盛大になっています。CS活動も幅広くなってきており、東日本被災地支援にはTKBが加わり楽しい活動になっています。

また他ワイズクラブ・YMCAへの活動参加は湘南・沖縄部の中でも高く評価されています。参加するにあたって友人・知人に紹介したり誘ったりしています。この時につづきクラブで作成しましたチラシを大いに活用しましょう。これは交流だけでなく、YMCAなどのPRにもなり会員獲得にもつながります。これからもできる限り他ワイズクラブ・YMCAへの活動参加を盛んにしていきたいです。

つ づきクラブの平均年齢を考えますと無理なことは出来ません。しかし楽しい懇親会は好きです。YMCAのモットー (みつかる。つながる。よくなっていく。) などをつまみに、理想などを語り合える機会を増やしたいです。

そして、このような素晴らしいワイズに仲間が増えることを願っています。 (完)

《報告》

6月度本例会（年度最後）開催報告

今城 高之記

日時 6月22日（金）18:30～20:00

場所 かけはし都筑（都筑区社協）

出席者 今城T・H、岡崎、岡田K・M、久保、胡麻尻
鈴木K・S、辻Ts、福島、三木、山中、横田
（ゲスト・ビジター）
澤内隆さん、佐藤節子さん（厚木クラブ）
齋藤薫さん、杉本千津子さん、高松満至さん

《開会》

今城H会長による年度最後の開会点鐘に続き一同でワイズソング及び信条を唱和した。

続いて、鈴木Sによる聖句朗読（マルコ12・25）と開会祈禱が行われた。

会長によりゲスト、ビジターが紹介され、引き続き会長の挨拶があった。挨拶の中で会長は、年度初めの大量会員減という、極めて苦しいスタートとなったが、メンバー全員の協力により、主題に掲げた「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」が実践できたことに大変感謝している旨が伝えられた。

《卓話》 卓話者：澤内隆さん(厚木クラブ)

- ◇ 中学・高校で37年間にわたり社会科教諭を務められ、圧倒的な知識と弁舌を駆使した卓話は圧巻であった。
- ◇ 主題は「地理バツ地理」で、世界各国の国旗の由来に始まり、最近の社会現象に至る様々なトピックスを200枚を超える画像で示しながらの解説がなされた。
- ◇ その内容が多岐に渡るのと、すさまじい速度は、高齢者にはフォローが難しい証左に、随所に、「この話はどこかで使える」と思われるものがあったが、残念ながら、聞き終わった今、ほとんど記憶に残っていない。
- ◇ 筆者の記憶能力を超えてはいたが、大変素晴らしい卓話であったことは間違いなく、他クラブにおかれては、是非とも澤内さんをお招きになることをお勧めします。

《その他》

- ◇ 岡田次期会長より、7月の例会はクラブ総会を兼ねるので、その際に新方針、行事予定等を示しますとの発言があった。
- ◇ 今月のHappy Birthdayは横田さん(6/10)。全員で



(Happy Birthday)

- ◇ お祝いし記念品が贈呈された。
- ◇ 山中北YMCA館長より、活動報告があった。



＊三浦グローバルエコヴィレッジの運営が始まり、ヒルサイドの耐震化工事も完了。5月には、発達障がいとその家族のためのカヤック体験が行われた。

＊7月に入ると様々な夏季プログラムが行われる。

- ◇ 今城H会長最後の閉会点鐘が鳴り響き例会第I部を終了。場所を変え、ゲスト、ビジターも参加しての会食懇談会が、最寄りの「ガブリエル」にて開催され、さらに盛り上がったのは何時もの通りでした。（完）



（何時も通り、ガブリエルでは大いに盛り上がる）



（お疲れさまでした、宏子会長）

《特別寄稿》

当クラブのメンバーだった横浜YMCA主事の生井友三さんが、ご都合で当クラブを去られることになり、退会に際して以下のメッセージが本誌に寄せて下さいました。(編集子)

**みつかる。つながる。よくなっていく！
これからも…。**

ワイズメンズクラブの方々と初めてお会いしたのは、今から32年前の1985年に東京YMCA妙高高原ロッジが開設されたイベントの時であったと記憶しています。その集まりの朝の礼拝で、声高らかに讃美歌を歌われる大勢の方々が「ワイズメンズクラブ」という集団の人達でした。もちろんその中には、理事や常議員(当時)、委員の方々もいらしたのだと思いますが、この時がワイズメンズクラブの方々と初めての遭遇!でありました。

その後は、リーダーの成人を祝う会やキャンプ報告会など、その時々にお顔を見かけるようになりました。当時の私には、どのような方々かわからないまま時間は過ぎていきました。20歳の夏、キャンプの準備でリーダートレーニングに参加をしているときに、ワイズの方々からの寄附や様々なサポートによって、トレーニングに参加できていることを当時のスタッフの方から聞き、ワイズメンズクラブの働きの一部を知りました。

私は、高田馬場にある山手YMCAのリーダーで水泳にキャンプにと活動に参加していました。その当時も、子ども達に伝えていくことや活動に参加していくことで、自分が必要されているとい

う感覚を覚え、どんどんYMCAの活動にのめり込んでいきました。何だか様々目が開くような感覚を覚えた時間でした。

その後、1985年~86年に東山荘で開催された日本YMCA大会(その当時もそう言っていたと思います。テーマ:ちがうからあたりまえ!)の中でワイズの方々にお会いしました。ある意味、強烈に印象に残っていることがあります。その期間中に各セッションを通して、様々な世代の方が考えを述べ、意見を交わし、交流し、いくつものプログラムを通してYMCAの思いや願いに触れていながら夜中までワイズの方々と話したのを今でも覚えています。特に印象に残っている方は、大阪のワイズに所属されている方との出会いです。

当時20歳くらいの私に、ご自身の思いや考えを伝えてくださったり、私の拙い話を真剣に聞いてくださったことも印象的であり、私のYMCA体験の大切なものとなっています。

私はYMCAを通して多くの出会いに恵まれました。

言葉と出会い、すてきな音楽(キャンプソングや讃美歌)とも出会いました。これまでの時間に大きく影響を与えてくださった「ステキな人」との出会いもありました。すべてが大切な経験であり、10代の終わりまでボーッと生きて

きた自分に、目標をもって歩むこと、人と人がつながり、協力していくこと、ボランティアの力が社会に影響を与えるということなどを知る機会となったのがYMCAとの出会いであり、ワイズメンズの方々との出会いです。



時間は流れ、つづきワイズメン&ウィメンズクラブのみなさんと、ご一緒させていただいたその時間は、今までのものと同じくらい貴重なものでした。一人ひとりを大切にされ、それぞれの思いや言葉をも大切にされる皆さんとの時間は、自分を確認することやYMCAが進むべき道をも確認できるものでした。そして、何より気持ちのいい時間でした。

今までも、これからも、「みつかる。つながる。よくなっていく。」を実践している皆さんから発信されている一つひとつは、「よくなる」の連鎖がひろがり、社会や世界を変えていくチカラになっていると感じます。今回は役割上少し離れますが、これからもよろしく願いいたします。そして、これからも一緒に平和を形にしていく歩みの仲間に加えてください。どうぞ、よろしく願いいたします。

横浜YMCA 生井 知三

今回新たに東日本区理事に就任された宮内友哉ワイズ(東京武蔵野多摩C)が掲げられている基本方針について見てみたいとおもいます。

宮内理事の主題は「為せば、成る」です。副題として「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対し

て何ができるかを考えて実行しよう」を掲げておられます。言わずと知れた、ケネディー大統領の就任演説の引用です。更に宮内ワイズは、ワイズ運動はトップダウンでは動かない-各クラブの活動が主体である、とし、受動的にワイズに

期待して待つのではなく、能動的に探しに行く、自ら求めることが肝要、と述べておられます。掲げておられる「基本方針」は、1) リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバー

**東日本区 宮内友弥 理事の基本方針
(7月1日付け東日本区プリテンより)**

が、自ら動く 2) キリストの愛の精神とYMCAサービスはワイズのよ

りどころ、アイデンティティー 3) 理念と改革、とし、その後に取り組むべき課題を列記しておられます。皆さん是非とも区のプリテンをご覧になり、新理事の掲げておられる基本方針を理解し、我々のクラブ活動に生かすことを考えてみませんか。(編集子)

《トピックス》 災害ボランティア ネットワークとは！

クラブ災ボラ担当 横田孝久

わあ・・・！ えらいこっちゃー！
地震・大雨など大きな被害が我が横浜つづきワイズの管轄地区で発生しました。さあー！ どうしよう、どうしようと思っている中、近隣地区や全国から援助の目的でボランティアがやってきてくれます。感謝です。でも、ボランティアの方々が勝手にいろいろ活動し始めたらどうしましょう。ボランティアに感謝どころか迷惑や様々な支障が起こると考えられます。そこで、甚大な災害が発生した場合、都筑区と都筑区社会

福祉協議会が協議をして必要と判断された時に「都筑区災害ボランティアセンター」が設置され、都筑区社会福祉協議会がその運営を担います。同センターは、全国から救援活動に駆けつけるボランティアを受け入れて、助けを必要としている被災者へ派遣する調整活動を行ないます。力仕事、医療活動、支援物資の振り分け、避難支援、心のケアなどなど福祉協議会の職員も手不足となるため、災害ボランティアセンターを立ち上

げ運営を支援するネットワークです。日頃の訓練や、発災時にセンターでの活動を通して、復興支援に協力し、的確な被災者へボランティアを派遣する、コーディネーターが必要です。その一員を担っているのが、当クラブのCS活動です。当然ながら膨大な経験を持っているY M C Aも協力しています。年に数回スキルアップの為のセミナーが開催されます、一度経験されてはいかがでしょうか。（完）

《報告》

2017年度－2018年度 第4回湘南・沖縄部評議会議事録

日時：2018年6月16日（土）15:00～17:30

場所：横浜中央Y M C A 606号室

松島美一湘南・沖縄部書記の司会で定刻15時に開会。開会点鐘（金子部長）、ワイズソング、ワイズの信条唱和（一同）、聖書朗読、祈祷（松島書記）、部長挨拶（金子部長）の後、金子部長の司会で議案審議を行った。

当初欠席予定の、若木直前部長、金沢八景クラブ高橋徳美会長および木村久仁夫書記が出席となったので議決権を有する出席者20名、出席義務者委任状出席は5名から2名に変更となった結果、松島書記が評議会の成立を宣言した。

議決権を有さない出席者は厚木クラブ 堀田、つづきクラブ 辻、金沢八景クラブ 山田の3名であった。

以下の議事は金子部長が議長となり、配布資料に基づき行った。

第1号議案 2017～2018年度事業報告と評価に関する件。配布資料に基づき金子部長が報告し、拍手をもって承認した。

第2号議案 2017～2018年度年度会計決算見込みに関する件。配布資料に基づき伊藤部会計が報告し、拍手をもって承認した。

第3号議案 2018～2019年度部長方針および行事計画に関する件。配布資料に基づき佐藤次期部長が報告し、拍手をもって承認した。

第4号議案 部会（09/15）プログラムの概要について。配布資料に基づき佐藤次期部長が報告し、拍手をもって承認した。

第5号議案 エクステンション委員会の継続と委員長選任について。配布資料に基づき佐藤次期部長が報告し、

拍手をもって承認した。

第6号議案 エクステンション委員会規則の件。配布資料に基づき佐藤次期部長が説明した。協議の結果、議事・協議提案書案の次の一部を修正の上承認した。修正箇所は第5条第1項の「連続5期までの再選を妨げない。」を「再任を妨げない。」とした。

第7号議案 エクステンション委員会設置に伴う部則改訂の件。配布資料に基づき佐藤次期部長が報告し、拍手をもって承認した。

第8号議案 2019～2020年度部運営の検討について。配布資料に基づき金子部長が説明した。「2019～2020年度部運営検討委員会」の設置の提案は承認され、次回部評議会までに各クラブより委員を選出することが約束された。当議案審議中、次々期部長に沖縄クラブ森田幸二郎ワイズが選任されたことにつき、池田鎌倉クラブ副会長が異議を申し立てたので紛糾。解決すべき問題があるが、協力し合って局面を打開することを約束した。

第8号議案に時間をとったことから 報告・連絡事項、監事講評、Y M C Aの歌を省略、30分おくれの17時30分金子部長の閉会点金を持って閉会した。（以上）



2018年7月度事務例会報告

クラブ書記 岡田美和

日時：2018.7.10 18:00～

場所：田園都筑教会

出席者：今城T・H、岡崎、岡田K・M、久保、
胡麻尻、鈴木K・S、辻Tsu、福島、横田

0. 黙祷・開会点鐘

1. 報告（協議）事項

- 6/16（土）部評議会：部エクステンション委員会が継続され、辻Tsu 委員長、今城T 委員が選任された。
また、「2019-20年度部運営検討委員会」（仮称）が設置されることが決まり、当クラブより岡田会長を委員に選任した。
- 7/2（月）横浜YMCA 会員事業委員会に横田、今城Hが委員に選任された。

2. 協議事項 ・新年度会長方針・主題

- 会長より新年度クラブ役割分担表が提案され、内容を確認して承認した。
- 鈴木会計より、2017～18年度会計決算、2018～19年度会計予算案が提示、説明があった。7月本例会（兼：クラブ総会）にて承認予定。
- 会計より、今期の会費納入依頼があった。
- 会長より、新年度年間行事予定表が提示された。
- 卓話について：今期の本例会中、9/28（金）11/23（金）、3/22（金）、4/26（金）の卓話者を募ることとなるが、赤間廣さん（大相撲）、藤田智さん（多摩みなみC/園芸）などを候補に上げた。更なる候補者の推薦が望まれる。
- 移動例会（10/26（金））実行委員会を設けることとして、クラブ3役の他、横田・久保を選任した。
- 8月納涼親睦会の実施
17:00 本例会
18:00 YOU & Iコンサート実行委員会
18:30 親睦会
※各自1品持寄り方式（ビール、ソフト飲み物は横田ワイズが担当）会費は千円。

3. 行事予定

- 7/14（土）部評議会 14:00～@中央Y
出席義務者（今城T・H、岡田K・M、鈴木K・S、辻Tsu 計7名）
- 7/27（金）クラブ本例会
（入会式。部長公式訪問は4名参加予定）
- 8/3（金）～5（日）AIDS文化フォーラムin横浜
@県民センター10:00～
- 8/24（金）本例会17:00～（上記の通り）
- 8/25（土）横浜YMCA 委員研修会

（*事務例会、本例会の欠席者は（特に本例会後の親睦会欠席者は2日前まで）会長まで要連絡）

4. 各担当の予定

- 7-8月の予定表を完成させるため、各自の担当項目を申告。（カレンダーの更新は今城Tが中心等）
- 祈りの長崎（ACT 8/9（木）18:30～）
- みんなの家：COCO、POPPY（7/18（水））
- グループホーム調理ボラ・送迎ボラ、他
- YMCAサービス（歌声広場）
- 社協ボランティア交流会（7/18（水））、災ボラ委員会等。
- 東北支援活動（訪問：11/15（木）予定、TKBカード作り 7/25（水）13:30
- プリテン原稿依頼

5. その他

誕生祝いプレゼント、善意銀行補助金等につき連絡があった。

※終了後『一心』にて会食（出席者11名）

===== 来る9月29日(土)に開催する、第8回You & Iコンサートの案内チラシが完成しました。早速、コンサート運営委員会メンバー団体に発送し周知活動を展開します。

～あなたとわたし、障がい児・者とともに～
第8回You & Iコンサート

◆誰もが楽しめるバリアフリーのクラシックコンサートです。何方でもご来場ください！
◆車いす専用席も用意しています。

日時 2018年9月29日
13:00開場 14:00開演

場所 都筑区公会堂
横浜市営地下鉄センター南駅徒歩5分

出演
横浜室内合奏団・歌劇団（佐藤大祐 代表）

曲目
■ウオーターフロント・ランドスケープ～ジャックが見た風景 / 平泉 奏
■シャコンヌ / J.S.バッハ
■アラジンメドレー / アラン・メンケン
■リベルタンゴ / A. ピアソラ
■エストリータ / ボッセ
■(エスタディ / ビートルズ
■チャルダッシュ / V. モンティ

■歌劇「マッチ売りの少女」 / 小岩 哲也 曲 佐藤大祐 台本

【主催】You & Iコンサート運営委員会
構成メンバー
・NPO法人 アーモンドコミュニティネットワーク
・NPO法人 アスタPC
・NPO法人 脳外傷友の会ナナ
・NPO法人 みんなの家
・横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ
・公益財団法人 横浜YMCA

【後援】
・横浜市都筑区
・横浜市教育委員会
・都筑区社会福祉協議会

♪チケット情報♪
障がい児・者 500円（付添1名無料）
一般（高校生以上）1000円
小・中学生 500円（未就学児無料）

《予約申し込み先》
横浜北YMCA You & Iコンサート窓口
Tel. 045-433-4321

※このコンサートは、都筑区社会福祉協議会から「ふれあい助成金」の支援を受けて実施されます。

北Yだより (番外編)

北YMCA館長 山中 奈子



毎年6月に韓国・光州YMCAから短期研修団が横浜YMCAに研修に来ています。今年度も6月25日～29日までの4泊5日、5名のスタッフが研修にきました。研修では横浜YMCAでの経営・事業を学ぶと共に、施設やそこのプログラムなどを学びます。4泊のうち、3泊は一般家庭へのホームステイで過ごします。

今年度山中家でも1名のホームステイを受け入れました。ヤン・ジョンヨさんは羅洲ランチで中高校生のプログラムを担当している方で、日本のアニメ（特にワンピース）が大好きなナイスガイです。鶴見で行っている「鶴見区寄り添い型学習支援」の説明をした時には、積極的に質問をされ、韓国での課題も話していただきました。我が家には小学校5年生の娘がいますが、スマホを片手に一生懸命いろいろな話をしていました。お酒も大好きな方で、最後の夜は一緒に来ていたりさんと一緒に大宴会！日本のお刺身や豆腐に感激されていました。2日目の夜に我が家を出した「生姜入りもずく

が気に入り、何度もお代わりをしてくださったのが印象的でした。

私たちが海外のYMCAに行くと本当に歓迎をさせていただきます。今回のおもてなしがそのお返しになれたかどうかはわかりませんが、これからも小さな国際交流を続けていきたいと感じました。

以上



《トピックス》 三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ出発

これまで、神奈川県野外活動施設で横浜YMCAが運営管理を行ってきた「YMCA三浦ふれあいの村」が、4月1日より、「三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ」となり、さる6月9日に、関係者を招いて出発式が開催されました。この施設は、「ヒルサイド」（標高28m、宿泊定員317名）と「シーサイド」（宿泊定員100名）を中心と

し、海と山に面した広大な空間を有する施設です。目の前の海や山や広大なグラウンドでの野外活動はもとより、屋内施設も整備され、年間を通じて様々なプログラムを行うことができる動施設です。今後はクラブの活動にも利用する機会もあろうかと思えます。



し、海と山に面した広大な空間を有する施設です。目の前の海や山や広大なグラウンドでの野外活動はもとより、屋内施設も整備され、年間を通じて様々なプログラムを行うことができる動施設です。今後はクラブの活動にも利用する機会もあろうかと思えます。

し、海と山に面した広大な空間を有する施設です。目の前の海や山や広大なグラウンドでの野外活動はもとより、屋内施設も整備され、年間を通じて様々なプログラムを行うことができる動施設です。今後はクラブの活動にも利用する機会もあろうかと思えます。

▽▽▽編集後記△△△

▼関東では異例に早い梅雨明け宣言で、普段のこの季節に比べると厳しい天候になっているようです

▼加えて、ワールドカップと全英オープンテニス

と、何れも深夜放映で、日中の暑さが更に過酷に感じられるのは編集子だけではないでしょう▼そんな

中、中・四国、九州地方を襲った水害の猛威は目を

覆うばかりで、被災された方々には、お慰めする言

葉もありません。ほぼ恒例化したようなこの地域を襲う水害は

もはや『天災』と言つていいので

しょうか。都心では東京五輪

に向けての大工事が活況を呈し

ており、我々の周辺でも、本

に有用なかどうか定かではな

い高速道路の工事が進んでいま

す。二言目には「安心、安全」

を口にする政治家たちは、この

災害が、限りなく「人災」に近

いことに気付いていないので

しょうか・・・▼ワイズでは

7月1日をもって新年度の始

りとしします。前年度の今城宏

会長の労をねぎらい、岡田勝美

新会長のご健闘をお祈りしま

す。我々メンバーも、新理事の

言われる「あなたがワイズに何

ができるか・・・」を心に刻ん

で新年度に立ち向かいたいと思

います。

(編集子)

《6月のデータ》

例会出席	19名	在籍会員数	17名	各種記録	前月	累計
メンバー	14名	月間出席数	14名	使用済切手	0g	0g
ビジター	2名	メーキャップ	2名	プルタブ	0.6kg	0.6kg
ゲスト	2名	月間出席率	94%	スマイル	16,000円	89,512円